

氏名	FERDAUS SONIA ISHRAT
学位の種類	博士 (医学)
学位記番号	甲第446号
学位授与年月日	平成28年1月6日
審査委員	主査 教授 神田 秀幸
	副査 教授 竹下 治男
	副査 教授 田邊 一明

論文審査の結果の要旨

本態性高血圧症発症に関して、居住地の地理的社会的要因に関する研究は多くみられない。申請者は、居住地の地理的要因が住民の食塩摂取に影響を与え、居住地の標高が高血圧発症の要因のひとつになり得るといふ仮説を検証することを目的として、一般住民を対象とし、居住地の標高と食塩摂取量の関連を、横断的研究を用いて研究を行った。

居住地の標高は、健康調査受診者993名の住所情報をもとに地理情報システムを用いて検索し、標高別に4群に分けた。食塩摂取量を反映する変数として、スポット尿中のナトリウム量とクレアチニン値から既存の推定式を用いて算出した24時間尿中ナトリウム排泄量(24h uNa)と尿Na/K比を用いた。年齢、喫煙等の調整を行った多重線形回帰分析の結果、居住地の標高は、24h uNa、尿Na/K比のいずれも有意な正の影響を及ぼす独立因子であり、標高が高い群ほど推定食塩摂取量が多くなることが明らかとなった。また、居住する地区(旧町村)も食塩摂取量に有意な関連要因であることを示した。

申請者の研究は、居住地の地理的要因が生活習慣病の危険因子となり得ることを示唆した貴重な報告である。